

長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 長久手市平成こども塾の管理及び事業運営に係る組織として、長久手市平成こども塾運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 長久手市平成こども塾施設の運営に関する事項
- (2) 長久手市平成こども塾事業全般に関する事項
- (3) 前2号に定めるもののほか、長久手市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事項

(組織及び委員)

第3条 委員会は、委員8人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識を有する者
- (2) 地域で活動する団体代表
- (3) 長久手市小中学校長会代表
- (4) 長久手市PTA連絡協議会代表
- (5) 公募による市民
- (6) 市長が特に認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長の職務)

第5条 委員会には委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 委員長に事故あるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長が委員会を招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員長は、相当と認めるときは、委員及び事務局が映像と音声の送受信により相手の状態を認識しながら通話をすることができる方法によって、会議を開催し、審議及び採決を行うことができる。
- 5 委員及び事務局が前項の方法による場合には、第2項の出席とみなす。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、みどりの推進課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年1月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年3月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年6月9日から施行する。

令和6年度長久手市平成こども塾事業報告

令和6年8月末現在

1 平成こども塾運営委員会

	開催日	内 容
(1)	令和6年 6月21日(金)	ア 委員委嘱 イ 委員長及び職務代理者の選出 ウ 令和5年度事業実績報告について エ 令和6年度事業実績報告及び計画について
(2)	10月7日(土)	ア 令和6年度事業中間報告について イ プログラム見学(サポート隊創作班「中国の楽器 二胡作り」)
(3)	令和7年 未定	ア 令和6年度事業中間報告について(予定) イ 令和7年度プログラム年間事業計画(案)について(予定) ウ 第3次長久手市平成こども塾マスタープラン策定について(予定)

2 平成こども塾体験学習事業プログラム実施状況(令和6年4月～8月分)

プログラム名	講座名	開催日及び 実施回数	参加者人数			内容
			子ども [小中学生]	大人	合計	
学校連携事業	飯盒炊さんとカレーライス作り、ピザ作りとモルック	5/21(火) はじめ 26回 (21)	773 (650)	65 (53)	838 (703)	焚き火の熾し方や飯盒でのご飯の炊き方などを身につける。
専門プログラム	暮らしの道具作りと料理教室	6/16(日) はじめ 2回 (2)	39 (39)	35 (32)	74 (71)	木を削って卵立てとバターナイフを作り、それを使って簡単な調理を行う他
	里山生きもの探検隊	6/8(土) はじめ 3回 (3)	52 (41)	44 (35)	96 (76)	ミニビオトープ講座と実践、昆虫標本作り、肉食昆虫について座学とフィールドワーク他
	ネイチャーゲーム	5/11(土) はじめ 3回 (3)	17 (30)	18 (29)	35 (59)	里山の自然を散策しゲームを交えて観察他

平成 こども 塾サポ ート隊 プログラ ム	食 と 農 班	こどもファ ーム	4/6(土) はじめ 19回 (20)	374 (436)	236 (297)	610 (733)	畝作り、タケノコ 掘、野菜の苗植 え・手入れ・収穫と 草取り、夏野菜クッ キング他
	自然 観察 体験 班	カブトムシ 幼虫探し と観察箱 作り、ホタ ル観察他	4/20(土) はじめ 7回 (7)	100 (100)	87 (92)	187 (192)	堆肥や腐葉土を掘 り起こしカブトムシ の幼虫を探し観察 箱を手作り、春に放 流したホタルの夜 間観察会、他
	創 作 班	ハリガネア ート、竹の 水でっぼ う作り他	4/7(日) はじめ 16回 (16)	225 (215)	196 (195)	421 (410)	針金を自由に折り 曲げて作品を作 る、異なる種類の 竹を使って水鉄砲 を作って遊ぶ、他
	サ ポ ー ト 隊 自 主 プ ロ グ ラ ム	大人向け工 作教室	6/30(日) はじめ 1回 (1)	3 (0)	12 (9)	15 (9)	大人対象で電動 工具や小刀等を用 いて竹を材料にし た日用品作り
こども塾 プログラ ム		里山散策、 介助犬を知 ろう、夏の南 木曽で魚と り他	6/2(日) はじめ 5回 (5)	64 (60)	53 (52)	117 (112)	里山散策会、介助 犬育成施設と協働 し補助犬について 理解を深める、他
計			82 (78)	1,647 (1,571)	746 (794)	2,393 (2,365)	
増 減			+4	+76	△48	+28	

※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()書きは令和5年度同時期の数値。

※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。

※ サポート隊員等のスタッフや学校連携プログラムでの講師は含まない。

※ サポート隊自主プログラムのうち、平成こども塾プログラムの運営支援分を除く。

令和6年度(4月～8月期)の特筆すべきプログラムとして、昨年度に引き続き友好都市である長野県南木曽町と協働で「夏の南木曽で魚とり」を開催。今回は南木曽町の子ども達と共に川に入って交流。自分で魚を捕まえ、身をさばき、焼いた魚を食べて命の大切さを知る。午後は木エ工場を見学し、水源である川の上流域の役割と主要産業である林業について学んだ。

8/8(水) 参加者数: 子ども18人、大人16人 計34人

3 広報関係

(1) こども塾だより(プログラムの案内、活動の様子を掲載、毎月発行)

ア 市内小学校、市内公共施設への配布並びに運営委員、サポート隊員及びマスコミ等へ郵送

5月号(4月下旬発行) 3,960部発行

6月号(5月下旬発行)以降 680部発行(市立児童館6館等への配布開始)

令和6年6月号より、市内小学校から保護者へのメールで配信を始めたため発行部数変更。

イ 市ホームページへの掲載

(2) きずなネット

スマートフォンでイベント情報を見ることができるアプリ。こども塾だより発行毎に更新中。

(3) プログラム申込み受付のデジタル化

令和6年度(6月実施プログラムから)は全プログラムに適用。

こども塾だよりにQRコードを掲載し、市のホームページへ誘導し申込みフォームから申し込んでもらい、抽選後にEメールで結果を連絡。7月実施プログラムから定員に満たないときは追加募集も同様に行うようにした。

4 平成こども塾利用状況(令和6年4月～8月分)

月	開館日数 (日)	入館者数(人) (※プログラム参加者と実 施者及びその準備者を含む 全ての人数)	月別プログラムの数及び参加者数	
			プログラム数 (件)	参加者数(人)
4	25 (26)	446 (518)	9 (10)	293 (365)
5	27 (26)	785 (418)	17 (9)	499 (261)
6	25 (26)	1,161 (1,140)	29 (28)	835 (860)
7	26 (27)	661 (847)	15 (19)	474 (593)
8	27 (26)	478 (453)	12 (12)	299 (286)
計	130 (131)	3,531 (3,376)	82 (78)	2,393 (2,365)
増減	-1	+155	+4	+28

※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()は令和5年度同時期の数値。

※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。

※ 月別プログラムの参加者数についてサポート隊員等のスタッフや学校連携プログラムでの参加者は含まない。

5 かまど利用状況(付属設備の貸出し)(令和6年4月～8月分)

月	件数(件)	利用人数(人)		
		子ども	大人	計
4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
5	1 (0)	5 (0)	5 (0)	10 (0)
6	1 (0)	20 (0)	8 (0)	28 (0)
7	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	2 (0)	25 (0)	13 (0)	38 (0)
増減	+2	+25	+13	+38

※ 表中の各欄の上段は令和6年度、下段()は令和5年度同時期の数値。

※ 「増減」欄は、令和6年度から令和5年度を差し引いた数値。

※ サポート隊員等のスタッフや学校連携プログラム、プレーパーク開催支援での参加者は含まない。

6 学校連携講師及びサポート隊ボランティア

ボランティア組織や学校連携講師を努める団体の若返りを図り、より多くの人に平成こども塾を知ってもらい、新規加入を促している。

(1) 学校連携事業

- ・中日新聞に掲載 6/13(木)朝刊
「西小学校5年生飯盒炊さんとカレーライス作り」
- ・Hertの会 新規加入 5月2人、6月1人 計16人
- ・創造レクリエーション研究会 新規加入 8月3人 計12人

(2) 平成こども塾サポート隊

- ・6/30(日)大人向け工作教室 参加者:大人9人、子ども3人
竹を材料にお玉や花器等日用品を作成。機械工具、小刀、鋸、鉋を使用。
- ・中日新聞に掲載 7/15(月)朝刊 「竹の水でっぼうを作ろう」

7 周辺里山整備等

(1) 竹林整備

平成こども塾サポート隊等で適宜、工作材料や燃料とする竹の刈取りを行っている。

(2) 木望の森他

周辺地域で活動している団体の「ながくて里山クラブ」は、定期的に平成こども塾隣接の木望の森（みどりの推進課による委託業務）や周辺の里山整備を行っている。

(3) その他

みどりの推進課大学連携事業（愛知学院大）

里山基本計画について市職員が講義する連携事業の一環で、学生グループが里山の魅力を発信するため、フェザースティック作りと炉での飯盒炊さん、ジビエ肉試食のワンデーキャンプを開催。

ワンデーキャンプ～フェザースティックを作って飯ごう炊さんをしよう!～

7/15(月) 参加者数: 子ども4人、大人3人 計7人 大学スタッフ8人

8 長久手版プレーパーク事業

(1) プレーパークの認知度向上

ア 先進団体視察

9/28(土) 大垣公園プレーパーク(岐阜県大垣市) 予定

講師:NPO法人緑の風 理事長 浅野純一氏

イ プレーパーク体験会開催

プレーパークについて市民への周知と運営希望団体の機運の醸成、プレーリーダーの発掘を図り、プレーパーク体験会を予定。

11/23(土・祝) 「プレーパークをみんなで作っちゃおう!

～自由な遊び場づくりを通じて「遊び」について親子で体感～」予定

講師:岐阜県森林文化アカデミー教授 萩原裕作氏

ウ 広報活動

プレーパークニュースの作成(視察結果や体験会のようすを市ホームページ他で公開予定)

(2) 運営団体やプレーリーダーの発掘と育成

令和4年度から、自主的にプレーパークを運営したいという市民団体(現プレパながくて)が現れたため、相談や支援を行っている。

ア お試しプレーパークの開催支援、会場使用無償提供

令和6年5/ 6 参加者：未就学児含む子ども31人、大人25人

9/23(予定) 参加者：未就学児含む子ども 人、大人 人

イ 先進団体視察(再掲)

9 その他

平成こども塾事務室空調機器等改修工事 1,529,000円

事務室エアコン撤去取替 1台、工房給湯器撤去取替 1台

瀬戸ガス水道(株) 工期：R6.8.2～R6.9.30

令和6年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画

令和6年10月1日現在

※「未」は実施未定。「案」は、日程未定。

※学校連携は、最大数で予定。

は、プログラム内容変更(食⇒工作、里山自然体験)

※学校建構でNハウス（適応指導教室）は、1学期に1回（計3回）プログラムを計画し、また、適応指導教室愛知地区の合同開催を計画し、各学校の現職教育プログラムを計画し、

※ サポート隊自主プログラム欄の（※大人対象）プログラムは、サポート隊養成プログラムとして実施する。

※「サポート隊自主プログラム」欄の「☆印」は、こども塾プログラムの運営面で支援をする。

は「追加プログラム」のため、回数(予定)に含めない。

は当初計画していたが、年度途中で「中止」にしたプログラム。回数(予定)を含む。

[illegible]

資料 4

みどりの推進課報告事項（9月実施）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和6年10月1日現在

〔一般プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
1	9月1日	日	竹と和紙のあんどん作り 【中止】	15				サポーター隊 （創作班）
2	9月22日	日	栗拾い 【中止】	20				サポーター隊 （自然班）
3	9月29日	日	トンボとバッタを知ろう	20	15	13	4	サポーター隊 （自然班）
				計	15	13	4	32

〔会員制プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	年間会員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
(1)	9月7日	土	こどもファーム （田畑の管理・収穫）	29	21	12	6	サポーター隊 （食と農班）
(2)	9月7日	土	里山生きもの探検隊④ 「外来種について知ろう」	20	19	15	1	平成こども塾 専門プログラム
(3)	9月8日	日	書道・さし絵講習会 「書写コンクールの練習をする。」	20	18	16	2	サポーター隊 （創作班）
(4)	9月14日	土	こどもファーム （冬野菜植付け）	29	11	6	5	サポーター隊 （食と農班）
(5)	9月15日	日	暮らしの道具作りと料理 教室③	20	16	14	1	平成こども塾 専門プログラム
(6)	9月21日	土	こどもファーム （冬野菜植付け）	29	17	9	2	サポーター隊 （食と農班）
(7)	9月28日	土	こどもファーム （冬野菜植付け・稲刈り準備）	29	18	9	2	サポーター隊 （食と農班）
(8)	9月28日	土	ネイチャーゲーム④ 「季節の変化を楽しもう」	9	6	6	0	平成こども塾 専門プログラム
				計	126	87	19	232

〔学校連携事業プログラム〕

No.	日（曜日）	プログラム名	子ども	大人(教員等)	備考	実施回数
1	9月18日(水)～ 20日(金)、 25日(水)	市が洞小3年 おこしもの作り	136	9		4
		計	136	9	145	4

みどりの推進課報告事項（10月実施予定）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和6年10月1日現在

〔一般プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
1	10月6日	日	中国の楽器 二胡を作ろう	15				サポーター隊 (創作班)
2	10月13日	日	こども塾まつり ①午前	28				平成こども塾 プログラム
3	10月13日	日	こども塾まつり ②午後	28				平成こども塾 プログラム
4	10月14日	月	六角風作り	20				サポーター隊 (創作班)
5	10月27日	日	南木曾木工教室	15				サポーター隊 自主プログラム
				計				

〔会員制プログラム〕

No.	日	曜日	プログラム名	年間会員	子ども	大人	未就学	備考 ()内はサポーター隊班
(1)	10月5日	土	こどもファーム (稲刈り・はざかけ)	29				サポーター隊 (食と農班)
(2)	10月5日	土	里山生きもの探検隊⑤ 「軟体動物について知ろう」	20				平成こども塾 専門プログラム
(3)	10月12日	土	こどもファーム (稲刈り予備日)	29				サポーター隊 (食と農班)
(4)	10月19日	土	こどもファーム (脱穀)	29				サポーター隊 (食と農班)
(5)	10月20日	日	暮らしの道具作りと料理 教室④	20				平成こども塾 専門プログラム
(6)	10月26日	土	こどもファーム (脱穀予備日・芋掘り)	29				サポーター隊 (食と農班)
				計				

〔学校連携事業プログラム〕

No.	日（曜日）	プログラム名	子ども	大人(教員等)	備考	実施回数
1	10月11日(金)、 16日(水)～18 日(金)	東小1年 カスタネットとどんぐり やじろべえ作り、焼き芋				
2	10月25日(金)	Nハウスあい 焼き芋作りとモルック				
			計			